

経営者が本当に学ぶべきこと

- ▶ 人財という字を使っている会社がある。社員をコストを思っているなら人財なんて言わなくていいのではないか。逆に怪しい。
- ▶ 本心は、余計なことはせず、受けている仕事を「黙って真面目にこなせばいい」ということ。そういう会社には人が集まらなくなってくる。特に優秀な人は。

(中略) 以下は、会員用ホームページに掲載。

世代交代の先にある未来

- ▶ 今の若い経営者は、社員を飲み連れていたり、ファミリー企業を標榜したり、そんなことはしない。
- ▶ もう、そういう時代ではない。やるべきことをちゃんとやって、無意味なことはやらない。そういう部分はすごく合理的である。飲みに行かなくてもエンゲージメントの高い会社を作っている。

(中略) 以下は、会員用ホームページに掲載。

守るべきは社員ではなく自分

- ▶ 最低賃金が1500円になるなら、1500円でも利益が出るように、今からビジネスを作らないといけない。ただ、分かっているけどできない。
- ▶ まず、お客さんが減るのが怖い。だから値上げできない。そして社員を切れない。この2つが大きい。
- ▶ 値上げ戦略は、代わりのお客さんを見つける力がないとできない。値上げして今の顧客に切られたら終わってしまう。値上げと新規集客はセットでないとけない。しかし、その力がない。

(中略) 以下は、会員用ホームページに掲載。